

2021年12月24日（金）
愛知県県民文化局統計課
人口統計グループ
担当 古田、伊藤
内線 2335、2355
ダイヤルイン 052-954-6116

この資料の内容はWEBサイトで御覧になれます。
<https://www.pref.aichi.jp/toukei/>

あ い ち の 人 口

令 和 2 年 国 勢 調 査

—人口等基本集計結果—
(2020年10月1日現在)

要 約

この資料は、2021年11月30日に総務省統計局が公表した「令和2年国勢調査人口等基本集計結果」の愛知県分を取りまとめたものです。

人口等基本集計とは

人口等基本集計は、全ての調査票を用いて市区町村別の人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯等に関する結果について集計した確定値です。

用語の解説

人 口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、調査時に調査の地域に常住している者（外国人を含む。）による人口をいいます。

世 帯

「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分しています。

「一般世帯」とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいいます。「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいいます。

年 齢

年齢は、2020年9月30日現在の満年齢です。

なお、2020年10月1日午前0時に生まれた人は、0歳としています。

○ 人口総数及び男女別人口

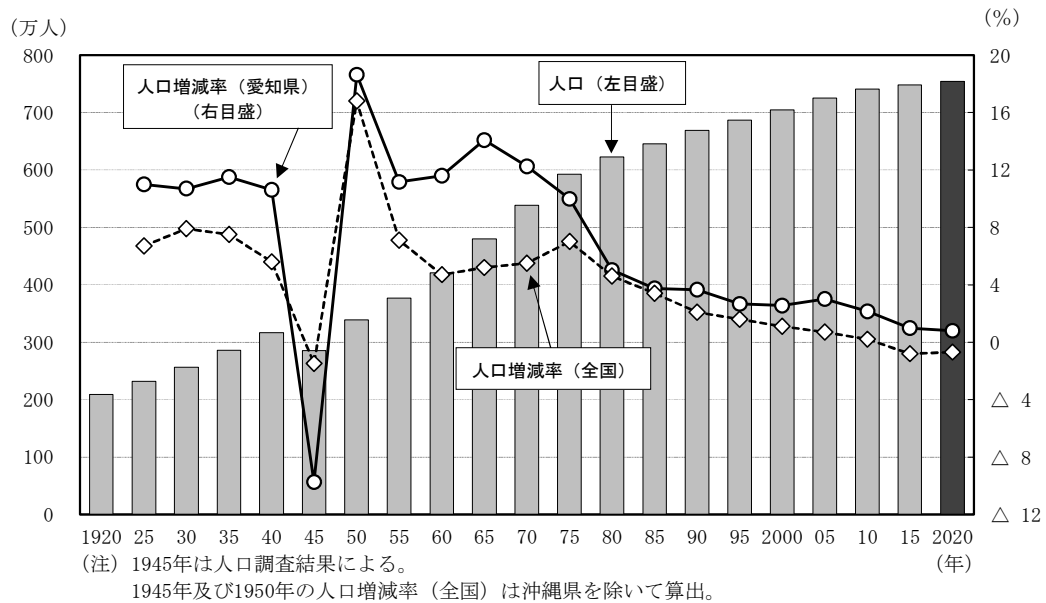
愛知県の人口は754万2415人（全国第4位）

2015年から0.8%増加、1950年以降で過去最低の伸び率

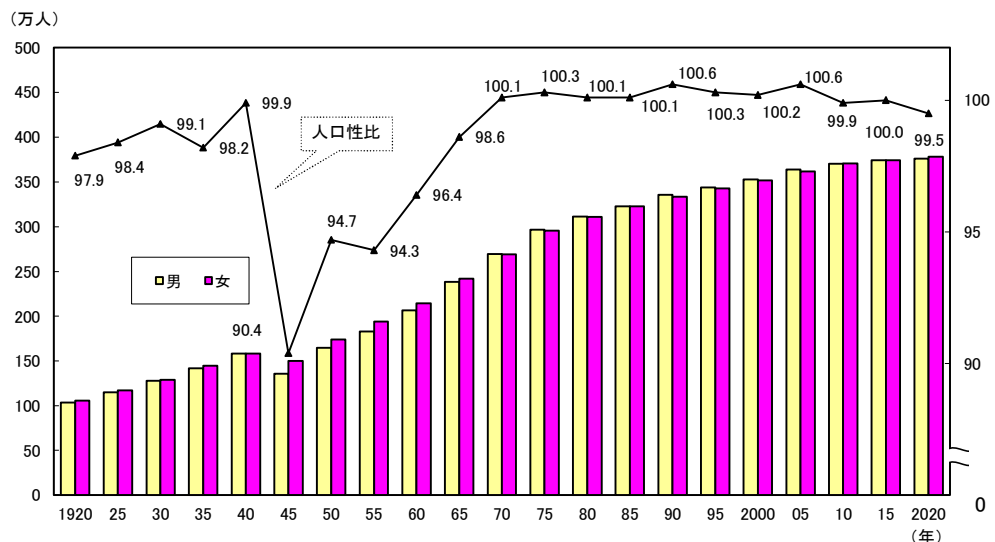
- 2020（令和2）年10月1日現在の愛知県の人口は754万2415人で、これを2015年と比べると5万9287人、率にして0.8%増加したものの、1950年以降で過去最低の伸び率となりました。
- 人口を男女別にみると、男性は376万1502人、女性は378万913人となりました。これを2015年と比べると、男性は2万658人（0.6%）、女性は3万8629人（1.0%）それぞれ増加しました。

この結果、女性は男性より1万9411人多く、人口性比（女性100人に対する男性の人数）は、2015年の100.0から99.5と低下しています。

人口及び人口増減率の推移（1920年～2020年）



男女別人口及び人口性比の推移（1920年～2020年）

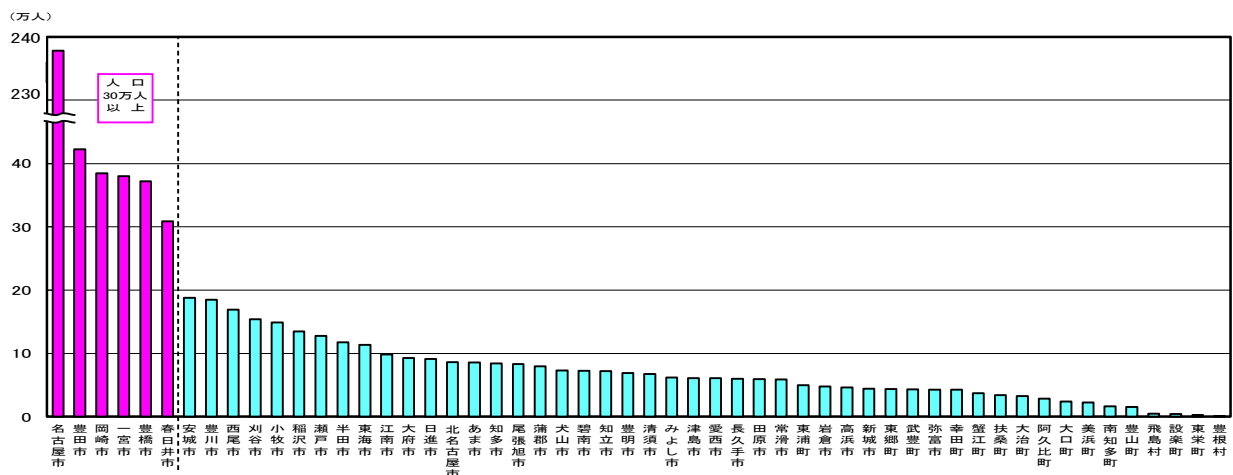


○ 市町村別人口

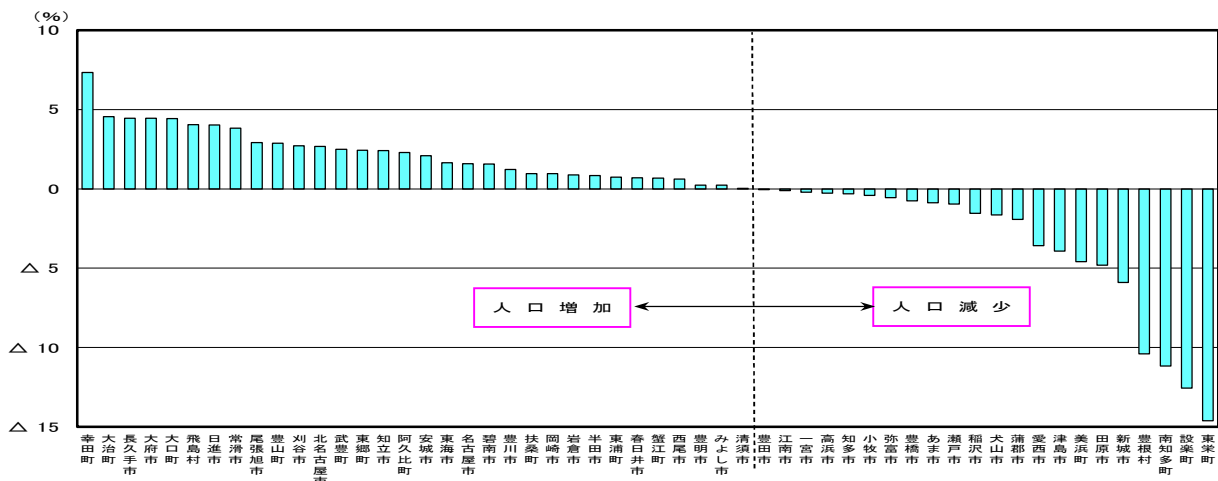
54 市町村のうち 32 市町村で人口が増加
人口増加率が最も高いのは、幸田町の 7.3%

- 人口を市町村別にみると、名古屋市が 233 万 2176 人で最も多く、県人口の 30.9% を占め、次いで、豊田市 42 万 2330 人、岡崎市 38 万 4654 人、一宮市 38 万 73 人、豊橋市 37 万 1920 人、春日井市 30 万 8681 人の順となりました。これら 6 市が 30 万人以上となり、6 市で県人口の 55.7% を占めています。
- 人口が増加した市町村は名古屋市を始め 32 市町村で、減少した市町村は田原市を始め 22 市町村となりました。
- 増加率をみると、幸田町が 7.3%（全国第 18 位）と最も高く、次いで大治町 4.5%（4.547%）、長久手市 4.5%（4.452%）の順となりました。
- 人口を地域別にみると、尾張地域が 518 万 1173 人（構成比 68.7%）、西三河地域が 161 万 3012 人（同 21.4%）、東三河地域が 74 万 8230 人（同 9.9%）となりました。
これを 2015 年と比べると、尾張地域は 5 万 428 人（1.0%）、西三河地域は 1 万 8082 人（1.1%）それぞれ増加し、東三河地域は 9,223 人（1.2%）減少となりました。

市町村別人口（2020 年）



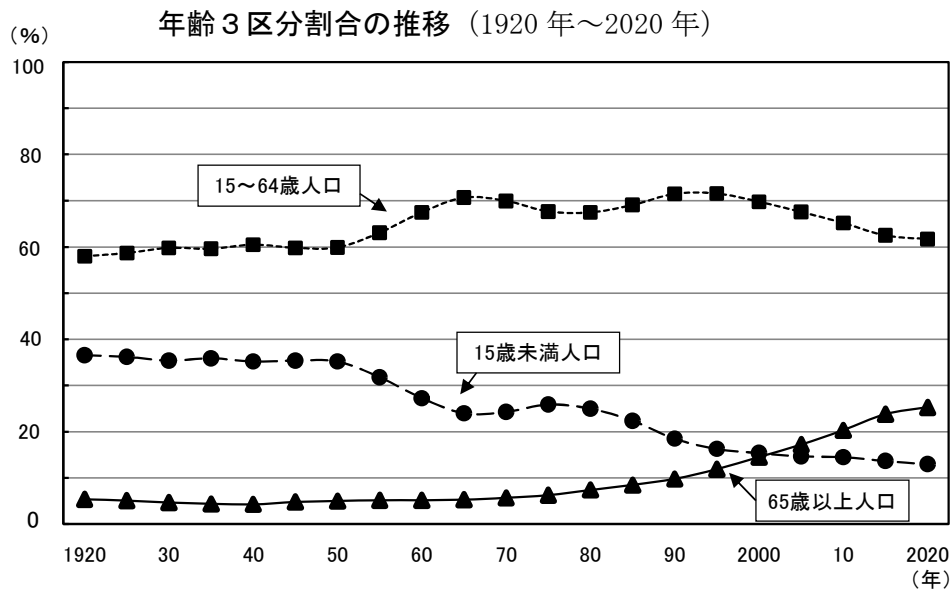
市町村別人口増減率（2015～2020 年）



○ 年齢別人口

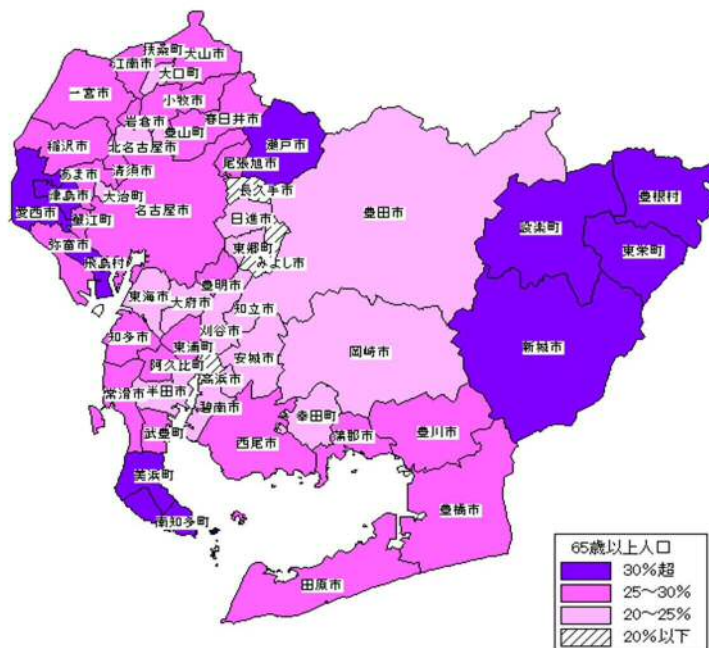
15歳未満人口及び15～64歳人口は減少し、65歳以上人口は増加

- 人口を年齢3区分別にみると、15歳未満人口は98万388人（県人口の13.0%）、15～64歳人口は465万4635人（同61.7%）、65歳以上人口は190万7392人（同25.3%）となりました。
これを2015年と比べると、15歳未満人口が4万4734人（4.4%）、15～64歳人口が2万5664人（0.5%）それぞれ減少しているのに対し、65歳以上人口は12万9685人（7.3%）増加しています。
- 65歳以上人口の割合を市町村別にみると、65歳以上人口の割合が高い市町村は、豊根村（52.4%）、設楽町（51.2%）、東栄町（50.8%）の順となっています。一方、割合の低い市町村は、長久手市（17.2%）、みよし市（18.6%）、高浜市（19.6%）の順となりました。



（注）2015年及び2020年は不詳補完値により算出。2010年は分母から不詳を除いて算出。

市町村別 65歳以上人口の割合（2020年）



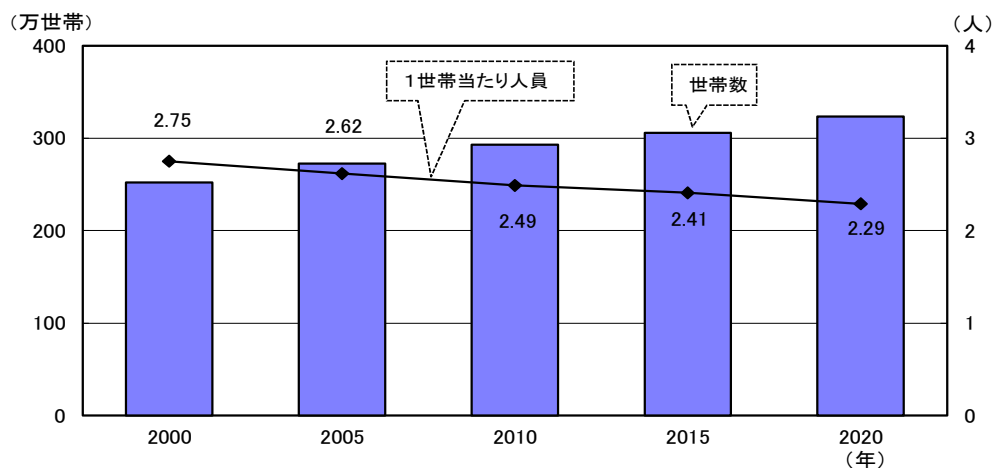
（注）不詳補完値による。

○ 世帯の状況

一般世帯数は 323 万 3126 世帯、一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.29 人
 単独世帯が一般世帯に占める割合は 36.3% となり、2015 年に引き続き増加
 一人暮らしの 65 歳以上人口が 15.3% 増加

- ・ 世帯数は 323 万 8301 世帯で、2015 年に比べ 17 万 4468 世帯 (5.7%) 増加しました。このうち一般世帯数は 323 万 3126 世帯で、2015 年と比べ 17 万 3170 世帯 (5.7%) 増加しました。一般世帯の 1 世帯当たり人員の推移は減少傾向が続いており、2015 年と比べると 2.41 人から 2.29 人に減少しています。
- ・ 2015 年と比べると、「単独世帯」は 14.7% 増となっており、一般世帯に占める割合は 33.5% から 36.3% に上昇しています。
- ・ 65 歳以上人口のうち、単独世帯の人口 (一人暮らしの 65 歳以上人口) は 32 万 3796 人 (65 歳以上人口の 17.4%) で、2015 年と比べ 4 万 3032 人 (15.3%) 増加しました。
- ・ 男女別にみると、65 歳以上人口に占める単独世帯の人口の割合は、男性が 14.0%、女性が 20.1% で、65 歳以上男性の 7.1 人に 1 人、65 歳以上女性の 5.0 人に 1 人が一人暮らしとなっています。

一般世帯数及び一般世帯の 1 世帯当たり人員の推移 (2000 年～2020 年)



一般世帯の家族類型における割合の推移 (2005 年～2020 年)

